

津久見市議会だより

第 85 号

令和6年6月 定例会
令和6年8月1日 発行

編集発行

大分県津久見市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です

◎ 6月定例会	P 2
◎ 市政を問う(一般質問)	P 4
◎ 臨時会	P 9
◎ 議会報告会	P10

第73回 つくみ港まつり

6月定例会

会期：6/3～6/26
(24日間)

総務常任委員会

6月17日、本委員会に付託された議案1件及び請願1件について審査を行いました。

●議案第71号 津久見市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

説 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律」の改正に伴い、引用先の号ズレの整理など、所要の改正を行うもので、委員会では全会一致で可決しました。その後、本会議で反対討論があり、採決を行った結果、原案に対する賛成多数で、可決されました。

●請願第1号 「地方議会に健康保険証の存続を求める」請願書について

説 本請願については、委員会において委員から、「マイナ保険証の導入によるメリットは大きく、制度移行を速やかに行うことをまず考えるべきだと思うので反対します」との討論があり、挙手による採決の結果、委員会では不採択となりました。その後、本会議で採決を行った結果、原案に対する賛成少数で、不採択とされました。

社会文教建設常任委員会

6月17日、本委員会に付託された議案2件及び意見1件について審査を行いました。

●議案第74号 他の普通地方公共団体の公



大分市大在東グラウンド ※写真は、大分市より提供

の施設を津久見市の住民の利用に供させることに関する協議について（大分市）

説 本件は、大分都市広域圏を形成する大分市の「大分市大在東グラウンド」を津久見市の住民の利用に供させることに関する協議について、地方自治法第244条の3第3項の規定に基づき議会の議決を求めるもので、全会一致で可決しました。

●議案第75号 新たに生じた土地の確認及び字の区域の編入について

説 本件は、大分県が実施した県道拡幅工事により生じた、大分県第1区域、津久見市大字四浦字鳩浦1502番6、1533番5、1533番4の地先の国有海浜地321.32平方メートルを津久見市大字四浦字鳩浦の区域に編入し、大分県第2区域、津久見市大字四浦字鳩浦1535番2の地先の国有海浜地310.61平方メートルを津久見市大字四浦字鳩浦の区域に編入するもので、全会一致で可決しました。



社会文教建設常任委員による現地確認

●意見第1号 ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（案）について

説 本件は、国に対し、①すべての職種における計画的な教職員定数改善の推進②義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元③さらなる少人数学級の推進、複式学級の解消を求めるもので、全会一致で可決しました。

予算常任委員会

6月18日、本委員会に付託された議案3件について審査を行いました。

●議案第70号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度一般会計予算の補正）

説 歳入歳出それぞれ1億3,210万2千円を追加し、補正後の予算の総額を、歳入歳出それぞれ121億3,749万8千円としたものであり、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業の給付金及び事務費等が計上されたもので、全会一致で承認しました。

●議案第72号 令和6年度一般会計予算の補正について

説 歳入歳出それぞれ1億116万3千円を追加し、補正後の予算の総額を、歳入歳出それぞれ122億3,866万1千円とするもので、新型コロナウイルスワクチンの定期接種化に伴い、令和6年秋の定期接種開始に対応するための予防接種委託料及びシステム改修委託料の増額、また現在、落石防護対策を行って



上平岩1号線の落石状況

いる農道上平岩1号線の法面からの落石に伴う農道施設復旧工事の増額、共同調理場増築工事の設計変更に伴う工事費の増額などが主な内容で、全会一致で可決しました。



共同調理場増築工事

●議案第73号 令和6年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について

説 歳入歳出それぞれ66万6千円を追加し、補正後の予算の総額を、歳入歳出それぞれ21億8,399万6千円とするものであり、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修委託料を計上するもので、委員から反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。その後本会議においても反対討論があり、採決を行った結果、原案に対する賛成多数で、可決されました。

議案の賛否表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

○：賛成 ●：反対 棄：棄権 欠：欠席

議案名	植田 志ほ	野田 和廣	内田 隆生	島田 勝	倉原 英樹	丸木 一哉	菊池 正一	井戸川 幸弘	黒木 章三	宮本 和壽	高野 幹也	知念 豊秀
6月定例会												
議案第71号 津久見市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	●
議案第73号 令和6年度国民健康保険事業特別会計予算の補正について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	●
請願第1号 「地方議会に健康保険証の存続を求める」請願書	●	○	●	●	●	○	●	●		●	●	○

9月定例会 のご案内 (予定)

9月 9日(月) 開会
17日(火) 一般質問
18日(水) 一般質問
19日(木) 常任委員会
20日(金) 常任委員会

10月 1日(火) 採決
9日(水) 特別委員会
10日(木) 特別委員会
18日(金) 採決・閉会

市政を問う 一般質問

6月13日(木)・14日(金)
8議員が登壇 傍聴者延べ38名



顔写真横の
二次元コードから
各議員の一般質問
の動画をご覧いた
だけます。

津久見市議会録画映像インターネット配信▷ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

応札ありがとう!! 新庁舎建設工事

たかの みきなり
高野 幹也



「新庁舎建設について」

問 新庁舎建設工事の入札の概要は

答 昨年6月に行った入札が建設費の高騰等による影響で不調に終わったことから、再度入札に向けて、バルコニーや外階段の手すりの変更、窓ガラスの仕様変更、床仕上げの変更など価格高騰に対する事業費削減に向けた設計内容の見直しに加えて、大分県にも助言を頂き、入札参加要件の緩和も行いました。

その後、議会との継続協議や住民投票の結果を踏まえ、埋立地が新庁舎建設の場所として決定したことから、緊急防災・減災事業債の適用を受けられるよう速やかに入札手続を行うため、昨年9月からの時間経過による価格の上昇に対する更なる設計見直しとして、1階玄関ホールの階段手すりや天井材の変更、屋上展望場の一部廃止、什器の変更等を行い、本年4月24日の

臨時会にて補正予算案が可決されました。

その後、5月8日に入札の公告を行っており、6月17日開札の予定ですが、そこで事業者が決定すれば、8月には着工の予定で、約20か月の工期を経て、令和8年3月20日を完成予定としています。

「堅浦地区の港湾整備と県道改良について」

問 本事業の現状と今後のスケジュールは

答 本事業はともに平成29年に工事が開始され、港湾整備事業については、令和4年度から物揚場の工事を行っており、今年度も引き続き行う予定と県から伺っています。

道路改良事業については、令和4年度から用地取得が完了した津久見市街地側から工事着手し、現在、道路約180mと、橋梁の下部工1基が完成しています。今年度は、残りの用地補償や護岸工事を行う予定と伺っています。

滞る市政、速やかに前へ！

きくち しょういち
菊池 正一



問 市長就任半年の成果と今後のビジョンは

答 まずは、庁舎移転について取り組み、住民投票を実施し方向性を出したことです。このほか、大分空港での津久見市PR、スポーツ合宿チーム歓迎セレモニー、小学生によるLINEスタンプ制作、公共施設のネーミングライツ・パートナー募集等が挙げられます。街づくりは、庁舎移転の方向性が定まったため、周辺部の整備などについても、各種計画を基に議論を進めていきます。

◆このほか課題として、人口減少対策を挙げましたが、具体的な内容に乏しく検討していきたいとの答弁にとどまりました。

問 副市長人事の見通しは

答 現在、新たな副市長を選任すべく適任者を探しています。これまでは、津久見市ゆかりの方を中心に人選してきましたが、今後は幅広く可能

性を探りながら検討していきたいと考えています。

◆副市長人事が停滞する一方で、市政アドバイザーは僅か3ヶ月足らずで退任しました。

新庁舎とともに、現庁舎（跡）と旧二中を、新たな街づくりの拠点に！

問 現庁舎と旧二中、今後の活用は

答 関係各課の協議では「旧二中の施設などを、市公民館機能の移設や生涯スポーツでの利用促進、防災機能の設置など、幅広い視点での有効活用の検討を行う」ことを申し合わせました。現庁舎は、耐震性の問題から解体を余儀なくされると思われます。単なる解体ではなく、跡地利用を併せた検討を行うことで、より有利な財源の確保に努め、費用対効果を見極めたうえで方向性を見出したいと考えています。

つくみん公園と中心市街地の関係性

う え だ し ほ
植 田 志 ほ



「つくみん公園の役割」

問 安心・安全な環境整備を！

答 遊具の点検は、点検・診断を適正にできる点検技術者によって「劣化診断」と「規準診断」などを行い、総合的に機能判定を行うことで、安心・安全に利用できる様にしています。また、ゴールデンウィーク、学校の長期休業前には、職員による安全確保対策に努めています。街灯の点灯時間は、照度計により、周囲が明るいうちは点灯しない仕組みになっていますが、防犯対策の面からも、特に冬至の時期には注視して対応をしていきます。

問 健康づくりや異世代交流拠点に！

答 つくみん公園は、遊具を利用する子どもやその保護者だけでなく、ジョギングやウォーキングをする方、体操・バドミントン

をする方など、それぞれの方が自身に合った方法で利用しています。青壮年期から健康づくりが大切であるため、「津久見市事業所健康づくり大作戦」「つくみんウォーク」などを開催し、市民の皆さんへの健康づくりの機運を高めていきたいと思っています。

問 中心市街地との共存のためには？

答 つくみん公園は、土日祝日には、市内外から多くの方が訪れ、県内でもトップクラスの公園です。公園入口に設置されているコンテナ293号には、市内商店へ誘導する目的としてチラシ等の広報物を置いています。今後、案内図等の設置を検討したいと思っています。

また、商店街などで開催されるイベントについては、市、観光協会、各まちづくり団体とスケジュールの情報共有を行い、にぎわい創出を図っていきます。

諸課題への対応を最速で！

うちだ たかお
内 田 隆 生



問 1 ふるさと納税について(1)令和5年度の状況及び現在の状況と見通しについて(2)市長のトップセールスについて

答 (1)令和5年度の暫定値は1億4,361万5千7百円で前年対比136%、今年度4月は月別前年対比約168%、5月は月別前年対比約183%です。増加理由は、掲載サイトの増設、企業向け福利厚生倶楽部サイトへの掲載などがあり、新たにANAサイトの開設、AIの活用を予定しています。また、新たに石灰石を活用した返礼品を検討しています。(2)市長のトップセールスについては、4月20日にイオンモール福岡でのステージイベントで、ふるさと納税の宣伝をしてきました。今後は、東海・関西の大分県人会、東京の津久見人会、同窓会など機会を捉えトップセールスを行っていきます。

問 2 地域おこし協力隊について(1)現在の隊員の活動状況について(2)今年度の募集予定について

答 (1)就農の2人については、四浦荒代地区の遊休

農地の再生、ドローン防除の実験実施など、農業の活性化に寄与しています。もう1人は、地場産品を活用した商品開発に向け、資格取得、講習の受講、現場体験など積極的に活動しています。(2)募集については、今年度2名を予定しています。今後も商店の事業承継など課題整理に取り組んでいきます。

問 3 農業振興について

答 全盛期の10分の1まで農家数、耕作面積が減少、高齢化が進んでいますが、地域おこし協力隊員・ファーマーズスクール研修生などの新規就農や、シトラススクール受講生などの退職後就農が期待されています。基盤整備についても、現在造成中である長目釜戸地区、中田瀬戸石地区に加え、網代地区を候補地として、企業の参入をめざします。土地改良区の農道については、老朽化や関係者の高齢化など諸問題があります。今後も県、市、JAなどで協議を行っていきます。

低コスト耐震改修工事を推進せよ

ちねん とよひで
知 念 豊 秀



問 旧耐震基準の耐震検査数、耐震改修等の現状は

答 津久見市の住宅全体では、平成30年10月時点で7千戸のうち、約4千7百戸は、耐震性(推計66.9%)があり、令和10年までに85%、令和12年までには90%を目標にしています。

問 高知県黒潮町を見本に低コスト耐震改修工事を推進しては

答 大分県内でも「低コスト工法」による改修が普及できるようになれば、活用していきたいと考えています。

巨大地震・津波からの復興計画について

問 予想されるガレキ処理の方針は

答 発生量は、推計で48万6千トン、仮置場の必要面積は、約15万1千平方メートルから22万7千平方メートルとなっています。

仮置場の候補地は、日代小・中学校グラウンド、とよみ園前埋立地、市民会館駐車場の旧ゲートボール場など8か所、合計3万5千平方メートルとなります。不足分は、県を中心に相互連携協力に対応することになります。分別方法は、できる範囲で東松島方式を取り入れて対応します。

問 病院・診療所がすべて機能停止になった場合の対策と老人ホーム・障がい者施設など福祉施設への対応策は

答 市内14施設ある病院や診療所は、一時的に機能停止になる可能性があります。それでもできる限り、必要な医療を提供できるように対策を講じます。

◆その他、生活物資・食料供給体制や仮設住宅設置計画、また、離島航路の運賃助成について質問しました。

市長の公約に基づく 市の将来ビジョンは

くらはら ひでき
倉原 英樹



問 津久見市の将来ビジョンについて

答 昨年の市長選において、津久見市に不可欠と感じていた小中学校の給食費無償化、通学費補助、給食提供などによる津久見高校へのバックアップ、空き家対策、トップセールスによるふるさと納税の拡充など、9つの分野の政策を公約に掲げました。

しかしながら、改めて本市の財政状況を鑑みたときに、全てを同時並行で進めることは困難性が高いことから優先順位を付け、できることから進めていきたいと考えています。

問 津久見高校のバックアップについて、どのような効果があると考えていますか

答 津久見高校存続のためバックアップが必要と考えています。一人でも多くの方に津久見高校に進学してもらうきっかけになればと思っています。効果としては、家庭の負担が減ることに

なると思います。

給食の提供は有料から行うことを考えています。

問 その費用とその財源について

答 それぞれの補助に具体的にかかる費用の計算の段階には至っていません。

問 市や各地域の課題認識について

答 消滅可能性自治体に名前が挙がるなど、厳しい状況です。人口減少対策や地域の活性化は喫緊の課題と考えています。その対策としては、これまでの取組を踏襲し、イメージ戦略の練り直しや民間力を幅広く導入していきます。

課題解決のために、国や県をはじめ、関係機関、職員など、津久見市に関連する様々な方々と連携を図りながら「笑顔と活力にあふれる定住拠点」「若い世代が未来を託せるまちづくり」に取り組んでいきたいと思っています。

防災対策強化で、 安心・安全なまちづくり!!

しまだ まさる
島田 勝



問 避難路整備の現状は

答 現在の整備数は、合計で63か所です。

問 避難時における困難の把握は

答 区長会の定例会や地区懇談会、出前講座等を通じて、各地域における手すりや外灯の必要性、急勾配による転倒の懸念、防草措置等々の御意見や御要望を頂く中でも、各地域の状況把握を行い、整備の要否、対応の可否等について検討しています。

問 備蓄倉庫・備蓄物資の現状は

答 備蓄を1か所に集中させないよう、四浦地区、千怒・日代地区、津久見地区、青江地区、堅徳・長目地区、保戸島地区、無垢島地区の7地区で23か所の分散備蓄としています。

主な備蓄倉庫は、消防本部、大友公園、各学校施設などがあり、他にも各地区の自主防災

組織等が管理する防災倉庫もあります。

問 各地区に物資の支援も必要と考えるが、本市の考えは

答 地域防災力向上支援事業補助金の継続等も含め、何が一番有効かを今後検討していきます。

新年度予算での石川市長の主要施策は!!

問 予算に反映された施策は

答 昨年12月26日に市長に就任したため、当初予算編成のスケジュール等から、令和6年度当初予算においては、市長選挙での公約等に関連する予算は、反映されていません。

私の施策を反映させ、方針等を具体化していくためには、現在、市で行っている各種事業の内容や効果、市の財政状況などの把握が必要であり、新たな事業を実施するためには既存事業の見直しなどによる財源確保や、新たな歳入確保が必要です。

ひきこもり支援専用窓口の設置を！

まるき かずや
丸 木 一 哉



ひきこもりの実態とその対応について

問 市内におけるひきこもりの数とその原因をどうとらえていますか

答 何らかの理由で社会とのつながりが少ないと思われる方が75人いることを、令和3年第4回定例会において答えています。そのきっかけ等は、不登校や退学、入学試験での不合格など、学生時代の経験を機にという方や、退職や金銭問題等社会人になってから、また障がいやそれに類似する方などと考えます。

問 対応と施策はどうなっていますか

答 個別ケース会議、実務者会議などで、各支援機関と情報共有し、環境の変化があった場合にはきちんと相談を受け止めるとともに、どの機関が一番アプローチしやすいのか協議するなど体制を整備してきました。しかしながら、ひきこ

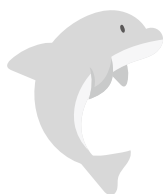
もり状態が長くなると、外部の介入を嫌うケースも多いのが実情です。まずは、みまもり体制を構築し、早期での困りの発見も意識しつつ、相談していただける関係性の構築を最初の目標にしています。

問 アウトリーチ（訪問支援）の現状と課題はどうなっていますか

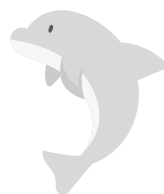
答 令和3年に、重層的支援体制整備事業においてアウトリーチ支援員を1名、社会福祉課に配置しています。これまで27人の支援を行っており、そのうち3人はひきこもりの調査に該当された方です。課題としては、アウトリーチそのものの社会的認知不足に加え、信頼関係を築く時間がかかってしまうことです。

◆この他にも「津久見高校の存続について」を質問しました。

世界にはばたけ「つくみイルカ島」！



たなか たいら
田中 平 館長



隣接する「里の駅つくみマルシェ」の指定管理が、「津久見市観光協会」から「㈱マリーンパレス」となったこともあり、7月4日に津久見市議会で津久見市臨海観光交流施設うみたま体験パーク「つくみイルカ島」を改めて視察しました。

田中 平 うみたまご館長 と じゅうまん ひとし 十萬 仁志 つくみイルカ島リーダー から出迎えを受けました。インバウンドが好調で台湾・香港からのお客様が増えていること、中九州道延伸や台湾資本 TSMC 熊本工場の新設による今後の営業戦略、つくみイルカ島での繁殖の研究の取組などについて、話をうかがいました。また、「つくみマルシェ」の内装も職員手作りで手直しされ、津久見の物産をもっと増やしていきたいとのことでした。

田中館長は、全国の水族館がイルカの調達に苦労している中、今後、繁殖にも力を入れ、世界中で津久見出身のイルカたちを活躍させ、津久見の名を世界中に高めていきたいと熱く語っていました。



第2回臨時会

会期:4/24(1日間)

- 議案第63号 専決処分の承認を求めることについて(令和5年度一般会計予算の補正)
- 議案第64号 専決処分の承認を求めることについて(令和5年度保戸島航路事業特別会計予算の補正)
- 議案第65号 専決処分の承認を求めることについて(津久見市都市計画税条例の一部改正)
- 議案第66号 専決処分の承認を求めることについて(津久見市国民健康保険税条例の一部改正)
- 議案第67号 専決処分の承認を求めることについて(津久見市税条例の一部改正)
- 議案第68号 専決処分の承認を求めることについて(津久見市税特別措置条例の一部改正)

結 上記6議案については、全会一致で承認しました。

- 議案第69号 令和6年度一般会計予算の補正について

説 津久見港埋立地への新庁舎建設事業を推進するため、新庁舎建設工事費などの関係予算を計上するものです。

結 反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

第3回臨時会

会期:7/9(1日間)

- 議案第76号 工事請負契約の締結について(津久見市新庁舎建設(建築主体)工事)

説 新庁舎建設の建築主体工事について、(株)末宗組と26億1,250万円で契約を締結するものです。

結 反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

- 議案第77号 工事請負契約の締結について(津久見市新庁舎建設(電気設備)工事)

説 新庁舎建設の電気設備工事について、九電工・豊南電工特定建設工事共同企業体と6億6,000万円で契約を締結するものです。

結 反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

- 議案第78号 工事請負契約の締結について(津久見市新庁舎建設(機械設備)工事)

説 新庁舎建設の機械設備工事について、九電工・扶桑工業特定建設工事共同企業体と6億1,050万円で契約を締結するものです。

結 反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決しました。

議案の賛否表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

○:賛成 ●:反対 棄:棄権 欠:欠席

議案名	植田 志ほ	野田 和廣	内田 隆生	島田 勝	倉原 英樹	丸木 一哉	菊池 正一	井戸川 幸弘	黒木 章三	宮本 和壽	高野 幹也	知念 豊秀
4月臨時会												
議案第69号 令和6年度一般会計予算の補正について	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	●
7月臨時会												
議案第76号 工事請負契約の締結について (津久見市新庁舎建設(建築主体)工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	●
議案第77号 工事請負契約の締結について (津久見市新庁舎建設(電気設備)工事)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	●
議案第78号 工事請負契約の締結について (津久見市新庁舎建設(機械設備)工事)	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	●

津久見市議会

【議会報告会】を5月23・27・28日に実施いたしました。

テーマ：2月定例会の報告、新庁舎建設について 他

今回は下記4地区で2班に分かれ、2月定例会の報告、新庁舎建設等に関する進ちょく状況のご説明をしました。

テーマに沿ったご意見や地区の困りごとなど、様々なご提案・ご要望をいただきました。



中田公会堂（中田区）



落ノ浦集会所（四浦区）

開催 場所

- 5月23日 中田公会堂（中田区）
- 5月27日 長目公民館（長目区）

- 5月23日 落ノ浦集会所（四浦区）
- 5月28日 警固屋公民館（警固屋区）

主 な ご 意 見

『新庁舎建設について』

- 2階部分の高さと予測される津波の高さについて（2階以上も浸水するのでは？）
- 1階部分の柱の強度、材質について
- 屋上は市民に開放されるのか。海が一望できるスペースがあるのか。
- 教育委員会は今の場所で十分だと思う。教育委員会が入る部分を、お金がかからない空間にするとかはできないのか。

『消防・防災について』

- 消防団の出動手当が6,000円になるが、それでも他市よりは低い。さらに団員の減少と高齢化も顕著である。今後、団員の数を減らして手当をさらに上げるなどの取り組みを行うべきでは。
- 高齢者や要介護者の方も多い。万が一災害が起きた時には減災できるよう、対策について議会も考えていただきたい。

その他、人口減少・公共交通・行政運営・財政・インフラ整備・農業・介護保険料・空き家・第二中学校跡地・つくみん公園・魚釣りマナーなどのご意見がありました。

※今後も他の地区での実施を予定しております。議会報告会開催のご要望がありましたら議会事務局（☎82-9518）までご連絡ください。

議員研修会

令和6年6月26日（6月定例会閉会后）

医療体制の充実に向けて

「津久見中央病院の現状と課題について」

講師 津久見市医師会立津久見中央病院

院長 いしかわ こういち 石川 浩一 氏

津久見市の医療の中核を担う「津久見中央病院」の現状と課題について、2017年より院長を務められている石川浩一氏からご講演いただきました。議員のほかに、健康推進課、長寿支援課、社会福祉課の職員も参加しました。



講演を聴いた議員や職員からは、「夜間の救急体制はどうなっているか」や「医師や看護師の人材の確保」「おおいた医療ネットワーク」等についての質問がありました。



当院の概要

- ・病床数 120床
(急性期一般52床, 地域包括ケア42床, 特殊疾患26床)
- ・常勤医 9名 (内科4, 総合診療科2, 外科2, 整形外科1)
- ・看護職員 119名 (急性期病棟10:1, 地域包括ケア病棟13:1)
- ・平均在院日数 12.9日 (令和5年度)
- ・平均病床稼働率 90.5% (令和5年度)
- ・重症度患者割合 急性期25.4%, 回復期17.3% (令和5年度)
- ・救急車来院数 786人 (令和5年度, 内入院数 405人)
- ・夜間受診患者数 727人 (令和5年度, 内入院数 239人)

講演内容

- ・病院の現状と課題
診療内容 (国の施策に制限される) **病床機能の分化・連携推進**
人材: 医師・看護師・薬剤師の確保 (特に医師)
内科医療人材育成事業 **地域全体で医師確保**
建物: 本館建て替え/保全・修繕 **持続可能な保全・修繕**
- ・救急医療体制の現状と課題
消防署 (救急隊) との連携 **今後も継続**
時間外診療 (医師会輪番制を含む) **維持は難題**
- ・今後の展望 (具体的な解決策や改善策、実現可能性の検討)
医師会全体として行政と意見を交換し、民意を参考にしながら、速やかに検討を重ねなければならない。

津久見市民にとって医療の中核的な存在である中央病院について、その充実に向けて、議会・執行部とも議論を重ねていく必要性を感じました。



第73回 つくみ港まつり絵画コンクール優秀賞受賞作品

7月13日(土曜日)、港まつり会場で表彰式がありました。



優秀賞

堅徳小3年 五十川 愛莉



優秀賞

堅徳小4年 川野 いろは



優秀賞

青江小4年 井芹 貴翔



優秀賞

青江小4年 吉田 晃太



優秀賞

青江小5年 林田 明希



優秀賞

青江小5年 青野 媛香



優秀賞

青江小6年 武藤 純玲



優秀賞

津久見小2年 石井 沙桜



優秀賞

津久見小3年 岩崎 あずさ



優秀賞

津久見小6年 濱田 花梨